

緊急
宣言

自転車愛、人間愛、地球愛。 自転車は人類の危機を救う！



個の力、人間の踏力で走る自転車は災害に強く、
新型コロナウイルス感染のリスクが少ない、
超健康的なモビリティだ。

今こそ自転車の魅力、有用性を
全力でアピールしよう！



新型コロナウイルスが猛威を振
るっている。世界保健機構(WHO)
のデータによれば、感染者の数は世
界累計で3月11日現在、11万人を優
に超えている。半数以上の6万4000
人以上が回復していると言われてい

るが、大変な数字であることに変わりはない。感染者数8万人を超える中国における感染の広がり
は鈍化する傾向にあるとされているが、世界的な感染状況が拡大基調にあることは周知の通りだ。

日本国内においても3月11日現在で568人(横浜港に到着したクルーズ船の感染者を除く)が新
型コロナウイルスに感染しており、感染者は日本全国に飛び火している。このような状況が続けば、
我が国が喫する経済的な打撃がさらに深刻化することは言うまでもない。とにかく一刻も
早く感染拡大に歯止めがかかり、収束への道筋が見えることを祈りたい。

新型コロナウイルスの感染拡大が懸念される中、日本国民の移動手段、公共交通の利用状況に
関してもさまざまな注文、制約が取り沙汰されている。いわく、都会において満員状態に近い電車、
バスを利用した場合の感染リスクの問題などだ。大型クルーズ船は特別な事例としても、確かに多
くの人が密閉空間で移動する場合はマスク着用など一定のマナー、注意事項に神経を遣うべきだ
ろう。

こうした状況下にあって、今こそ強調したいのは自転車の安全性だ。個人の力、踏力で走る自転
車はもともと健康的な乗り物である。風を切って走る自転車は密閉空間とは無縁の乗り物で、新型
コロナウイルス感染のリスクは極めて低い。

もちろん、通勤などで移動しなければならない距離が数キロ、数十キロに及ぶというのであれば
電車、バスなどに頼らざるを得ないだろうが、それでも通勤行程の一部を自転車活用に取り替える
こと、あるいは自転車の利用区間を拡大することは十分に可能であるに違いない。

自転車を活用したまちづくり、あるいは自転車の生産・販売などおよそ自転車に関わる仕事にた
ずさわっている人は今こそ声を大にして、自信を持って主張すべきだろう。自転車は新型コロナウ
イルスに抗し得る最強の、極めて健康的な乗り物であるということを。もちろん、本誌も全力を尽
くして自転車の有用性を業界内外に訴えていきたいと念じている。

新型コロナウイルスが世間を震撼させる今、非常事態の今だからこそ本誌は自転車が人類を救
う有効な手段のひとつであると確信を持って訴えたい。

自転車愛、人間愛、地球愛は同一線上に位置する理念であると信じている。

(本誌・高木賢)